

2023年度業務実績報告書

提出日 2024 年 1 月 11 日

1. 職名・氏名 准教授・加藤健太郎

2. 学位 学位 博士、専門分野 中国経済論、授与機関 福井県立大学、授与年 2004 年

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
① 担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 「中国経済論」（2 単位）2 年次配当
② 内容・ねらい （内容）1.中国経済がどのように成長を遂げてきたのか、2.現在どのような課題に直面していて、それをどのように解決しようとしているのか、3.中国の成長が世界や日本にどのような影響を与えているのか、に焦点を当て中国経済を体系的に学ぶ。 （ねらい）1.中国経済の基本的な知識を得ること、2.中国が抱える課題について知ること、3.中国の動向を特に日本や世界との関わりの中で捉えて理解すること、を通じて中国経済に関するニュースなどを自ら説明できるようになることを目指す。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 ・ 講義は「ねらい」に対応させて、「中国経済の基礎知識」、「中国経済の抱える問題」、「中国経済の対外関係」の3部で構成 ・ 既存の教科書等は使用せず、最新の内容を取り入れたパワーポイント資料で説明 ・ 学生のノート作成を必須とし、パワーポイント資料とは別にレジュメを配布 ・ 基礎知識を確認する中間テストを実施 ・ 情報収集力、分析力、表現力の向上を目的とした「説明資料」の作成を課題として要求 ・ 中国の最新事情を知るため、北京在住のゲストスピーカーを招聘して特別講義を2回実施 ・ 特別講義の後にも、ゲストスピーカーに感想・質問等を送付し、ゲストスピーカーからの補足説明等をフィードバック 【ゲストスピーカー2人】
① 担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 「外書講読Ⅱ（中国語）」（2 単位）3 年次配当
② 内容・ねらい （内容）1 中国の新聞・雑誌に掲載された文章を読解、2 読解のポイントやテーマの背景事情などを解説、3 取り上げられた内容について議論 （ねらい）中国語の読解力を高めることだけでなく、中国の社会事情や文化・流行への理解を深める、自らが関心を持った中国語ニュースを読めるようになることを目指す。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 ・ 最新の社会事情、時事用語が収録されたテキストを使用 ・ 時事用語の語彙力を強化するため、毎回、講義の冒頭に単語テストを実施 ・ 正確な翻訳力を強化するため、誤りやすい文法上の注意点を解説 ・ 素早く大意を把握する力を強化するため、精読を中心としたテキスト以外に、Web 上の文書も併用

- ・ 最新の中国の社会事情や文化・流行への理解を深めるため、関連する内容を中国の Web から検索、YouTube などの動画も使用

(2)その他の教育活動

内容

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
①著書	【 本】
②学術論文（査読あり）	【 本】
③その他論文（査読なし） 「中国経済の現状と今後の行方」（単著）『Warm Topic』Vol.174、北陸環日本海経済交流促進協議会、2023年12月	【 1 本】
④学会発表等	【 件】
⑤その他の公表実績	【 本】
(2)科研費等の競争的資金獲得実績	
(3)特許等取得	
(4)学会活動等	

5. 地域・社会貢献活動

[illegible]

6. 大学運営への参画

(1)補職
(2)委員会・チーム活動
『経済経営研究』編集委員（2023年4月～現在に至る）
(3)学内行事への参加
入試説明会（敦賀気比高校）
(4)その他、自発的活動など
福井県立大学同窓会理事 World Cafe 中国・台湾関連行事への参加